

＊「楽しく学ぶ」を応援します！＊

生涯学習だより

Lifelong Learning News

平成30年6月1日

vol.166

発行／長泉町教育委員会
生涯学習課

平成30年度 第17回託児スタッフ養成講座 受講生を募集します

子育て中の方が安心して学習活動などに参加できるよう、子育て支援の一環として、託児ボランティアスタッフを養成する講座です。

なお、この講座はファミリー・サポート・センター事業と提携しています。こども交流センター主催の「子育てマイスター講習」と相互補完できます。

ところ／こども交流センター
対象／町内在住・在勤の方
定員／20人（定員を超えた場合は抽選）
受講料／無料
申込期限／7月6日（金）
申込方法／電話またはEメールで住所・氏名・電話番号を伝える。



とき	ところ	内容	講師(敬称略)	所属
8月8日(水)	こども交流センター (パルながいずみ)	①保育の心・現在の 子育て事情について	幼稚園教諭	長泉町職員
8月22日(水)		②救護法	消防士	富士山南東消防本部
8月30日(木)		③ふれあい遊び・ 簡単工作	金沢 敬子	NPO法人あそび子育て 研究協会 東部支部代表
9月1日(土)		④乳幼児の病気と安全	淵上 佐智子	西村医院・小児科医

■託児を希望される方

保険料／300円（1人1日につき）

対象／1歳～未就学児

定員／10人（先着順）

※希望者が4人に満たない場合には託児はありません。こども交流センターの託児(有料)をご利用ください。

申込場所／生涯学習課

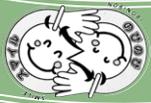
問 生涯学習課 ☎986-2289 syogai@nagaizumi.org

■ファミリー・サポート・センター事業とは

子育ての援助を行いたい方（まかせて会員）と子育ての援助を受けたい方（おねがい会員）が会員になり、保育園や習い事への送迎などの助け合いを会員間相互に行う仕組みです。

※ファミリー・サポート・センター事業の「まかせて会員・どっちも会員」に登録を希望される方は託児スタッフ養成講座や子育てマイスター講習を受講する必要があります。

問 こども交流センター ☎988-1086



のびスマ通信

NOBINOBI SMILE INFORMATION

のびスマが今年もはじまりした!

5月から3小学校で『のびスマ』がスタートしました。子どもたちの笑顔と笑い声がグラウンドに溢れています。毎週水曜日は『のびスマ』の日!現在も募集中です。

のびスマとは?

正式名=長泉町のびのびスマイル

子どもたちが、たくさんの友だちと自由に遊び、安全に交流できる場をつくることを目的とした事業です。

参加方法

生涯学習課(コミュニティながいずみ内)で受け付けています。保険料の800円と申込書を書くだけです。実施日前日の午前中までに申し込み、翌日ののびスマから参加できます。まだ申し込みをしていない方、申し込んで参加してみてください。

参加児童もボランティアスタッフも楽しくなれる「のびスマ」を今年もよろしくお祈りします。

ひとひと
女と男の情報紙



編集委員会

★編集委員募集★

「咲くっと」は、男女共同参画社会の推進・啓発のために、町の事業や身近な情報を盛り込んだ内容の「住民目線で作る」情報紙です。

「男女共同参画ってなんだろう?」という方、日々の生活の中で性別における「なんだか変だな?」と感じることがある方、また、紙面づくりに興味のある方など、大歓迎です。

あなたも、編集委員になってみませんか?

対象/町内在住・在勤の方
(年齢・性別不問)

活動内容/取材、記事作成、編集作業など

活動日時/年間を通じて随時
(「咲くっと」3月1日発行に向けて、年間を通じて編集会議や取材活動を行います。)

活動場所/コミュニティながいずみ
※詳細は、お問い合わせください。



松崎町・西伊豆町体験ツアーの企画・運営を行う青年受講生を募集

災害時相互応援協定を結んでいる松崎町および西伊豆町と交流を深めるため、小・中学生を対象に、各種体験を楽しむツアーを計画しています。ツアーの企画・運営を行い、当日の体験活動に参加する青年受講生を募集しています。

青少年指導に興味・関心がある方や、新たな仲間づくりをしたい方は、ぜひお申し込みください。

と き/8月~9月の中の1日 ※企画会議は、事業実施日まで随時開催します。

訪 問 先/松崎町および西伊豆町

対 象/町内在住または在勤の18歳~40歳くらいまでの方(高校生は除く)

青少年指導に興味・関心があり、自身の仲間づくりをしたい方(性別不問)

募集人数/10人

参 加 費/2,500円程度(企画する活動内容により変更があります)

申込期限/6月22日(金)

申込方法/窓口で直接、または電話、FAX、Eメールのいずれかで①住所(在勤者は勤務先名と住所)、②氏名、③生年月日、④電話番号をお知らせください。



長泉町青少年少女サークル“はぴはぴサークル”追加募集のご案内

はぴはぴサークルが5月からスタートしました。今年度もたくさんの小中学生が、活動しています。より多くの皆さんに参加していただくため、次のサークルを追加募集します。

- ・囲碁
- ・フラワーデザイン
- ・大正琴
- ・ハーモニカ
- ・絵本づくり
- ・はぴはぴ野菜組
- ・スクエアダンス
- ・着付け&マナー

昨年度の
大正琴と
はぴはぴ野菜組の
活動の様子

◆サークル活動に参加したい方は、生涯学習課にご連絡ください。



ボーイスカウト・ガールスカウト



長泉町内には、ボーイスカウトが1団、ガールスカウトが1団あり、年間を通じて、野外活動・奉仕活動などを行っています。

●お問い合わせは、各団に直接お願いします。

団名・地区	代表者氏名	連絡先
ボーイスカウト長泉第2団	大沼博政	986-5035
ガールスカウト静岡第85団	伏見昌子	986-8554

文化財展示館から

第27回企画展のお知らせ

期間 / 6月1日(金)～7月16日(月)
月曜休館(祝日を除く)

文化財展示館では、第27企画展として「郷土のはじまり」を開催します。

長泉にはじめて人々が暮らしたのは、今から約三万二千年前頃で、追平B遺跡や富士石遺跡があります。それに続き、梅の木沢遺跡、西願寺遺跡、陣馬上B遺跡、上野E遺跡、野台遺跡など有名な遺跡が多くあります。

これらの遺跡は、考古学における年代区分で、旧石器時代に属しています。旧石器時代は、日本列島に人類が移動してきてから、縄文時代の始めまで続きました。

今回の企画展示は、この旧石器時代に、長泉の地に暮らした人々の生活を紹介します。

長泉の旧石器時代の遺跡は、町の北に広がる愛鷹山南東山麓の、南一色、下長窪、上長窪、元長窪で見つかっています。

この愛鷹山南東山麓には、箱根山や富士山などの火山灰が厚く堆積して、層をなし、愛鷹ローム層と呼ばれています。旧石器時代の人々の生活の跡は、この愛鷹ローム層の中にあります。

また、旧石器時代は、地質学で言う第四紀更新世にあたります。更新世は氷河時代とも言われていて、気候は寒冷で氷床の発達により、海面は現在より百メートル以上低下し、九

州や北海道の一部は大陸と陸続きになりました。

長泉に人々が暮らし始めた約三万二千年前は、ヴュルム氷期と呼ばれる時期で、中でも約二万三千年前の最も寒冷な時期には、年平均気温も7度ほど低く、ブナやミズナラなどの落葉広葉樹林が広がっていました。動物では、ナウマンゾウやヤベヒカ、オオツノジカなどが生息していて、旧石器時代人の狩の対象となっていたことでしょう。

今回は、発掘調査で見つかった石器、石器の使い方、調査の様子を記録した写真パネル等を展示します。

町内の旧石器時代の遺跡からは、土壌が酸性のため石でできた石器や石製品、料理に使ったと考えられる焼けた石しか見つかっていませんが、遠い昔に長泉の地に暮らした人々の生活の一端をつかぎたいことができます。是非ご来館ください。



野台遺跡(元長窪)出土 彫器

毎月第1日曜日は 長泉町「家庭教育の日」

長泉町では、毎月第1日曜日を「家庭教育の日」（平成19年4月制定）と定め、各家庭で親子のふれあい・コミュニケーションを深め、家庭での役割やしつけなどについて見つめ直す日としています。

■家庭教育は教育の原点

教育の中でも家庭で行う“家庭教育”は、すべての教育の出発点で、一番大切なものと言われています。

「家庭教育の日」をきっかけとして、家庭のあり方を見つめ直し、“健康で明るい家庭づくり”をしましょう。

■親子で地区清掃に参加しよう

毎月第1日曜日は「清掃の日」でもあります。親子で地区清掃に参加しましょう。親子で参加することで、親子の絆を深め、子どもの社会参加意識や生活力などを高めることができます。また、自宅の周りや近所のこと、身の回りの安全について、親子で考える機会にはしてはいかがでしょうか。

家庭教育の日のできること

「家庭教育の日」に何をしよう？悩んでしまうご家庭もあるかもしれません。

そのようなときは、毎日の一場面を振り返り、約束事を決めるといった親子のコミュニケーションを図ってみてはいかがでしょうか。

- ◎家族で「おはよう」「ただいま」「おやすみ」などのあいさつを習慣にする。
- ◎早寝早起きを心がける。
- ◎朝ごはんは家族一緒に食べる。
- ◎学校での出来事などについて、子どもとよく話をする。
- ◎テレビやゲームの時間などのルールを、親子で話し合っ決めて。等々子どもは親の姿を映します。親子で一緒に取り組んでみるといいですね。



青少年相談



相談室

～青少年やその保護者などの相談の場です～

保護者はだれでも、子どもが心身ともに健康で、周囲の人たちと仲良く、思いやりの心を持って接することができるように育ててほしいと願っています。

ひまわり相談室では、不登校やいじめ、学習や進路の問題など、学校での悩みや家庭における子育ての悩みなどの相談を受けています。

また、学校への不安をなくすために話を聞くほか、学校との橋渡しとなる一時的な活動場所としても機能しています。

「ここでなら話をしても大丈夫」、と思ってもらえるように、皆さんの気持ちに寄りそうように心がけています。お気軽にご相談ください。

- なやみゼロ
- 電話相談 ● 電話：989-7830（ひまわり相談室直通）
 - 面接相談 ● コミュニティながいすみ 3階「ひまわり相談室」
 - 相談時間 ● 9:00～16:00（電話・面談とも）※予約不要
 - 相談日 ● 毎週火曜日～土曜日（月曜日・日曜日・祝日は除く）
 - その他 ● 相談の秘密は守ります。



問い合わせ

生涯学習課

〒411-0943 長泉町下土狩1283-11 コミュニティながいすみ内



986-2289



988-7802



syogai@nagaizumi.org